心が動くと会社が動く
ーひらめき会議クリエーションー

PMGlobal

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

生産性は上がっていますか？

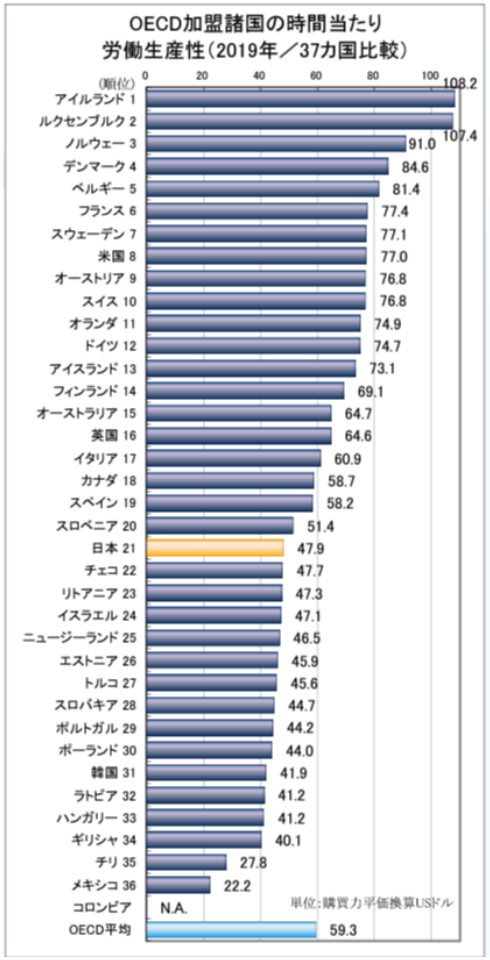
日本の現状

- ✓ 日本の**時間当たり**労働生産性（就業1時間当たり付加価値）は47.9ドル。OECD加盟**37カ国中21位。**※2019年
- ✓ 日本の**１人当たり**労働生産性は、81,183ドル（824万円）。OECD加盟**37カ国中26位。**※2019年。

理由

- ✓ 付加価値を生む力が弱い。
- ✓ ひとつの仕事に関わる人数が多く、時間をかけすぎている。

社内会議に費やす時間は部長級で8.6時間／1週間＝年平均434.5時間（パーソル総合研究所調べ）



出典：日本生産性本部

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

会議を変える３つの「S」

研ぎすまし Smart（能率）	多くの知性が Share（共有）	響き合う Synergy（融合）
準備 事前資料 機器設定 ゴールの明確化 参加者の選定 **会議運営** 所要時間 タイムキーパー ネクストアクション・To do ファシリテーション助言 **会議後** 議事録 議事録作成時間 もれなくダブりなく **評価** パフォーマンス・貢献度測定 人事考課	**オープン化** 意思決定プロセスをクリスタライズ **データベース化** キーワード・履歴検索 ナレッジシェア 今と連携（関連部署・上司） 過去と連携（終了プロジェクト） 学び・視野の広がり・知の地平線 教訓・振り返り・応用 **情報管理** 個人情報 守秘義務・セキュリティ	**化学反応・相乗効果** ひらめき・イノベーション 発見 一体感（ワンチーム）・チームスピリット コラボレーション **心理的安全性** 話しやすさ 雰囲気 雑談 **熱意・モチベーション・やる気** 満足度 主体性 提案採用・承認欲求充足

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

ピーエムグローバルの強み

One Team

関係各部署との調整・海外ベンダーとの意思疎通から同じ目的にベクトルを合わせたワンチーム化

Evangelist

プロジェクトに対する理解を深め、サポーターやファンになってもらう為に啓発活動を行う

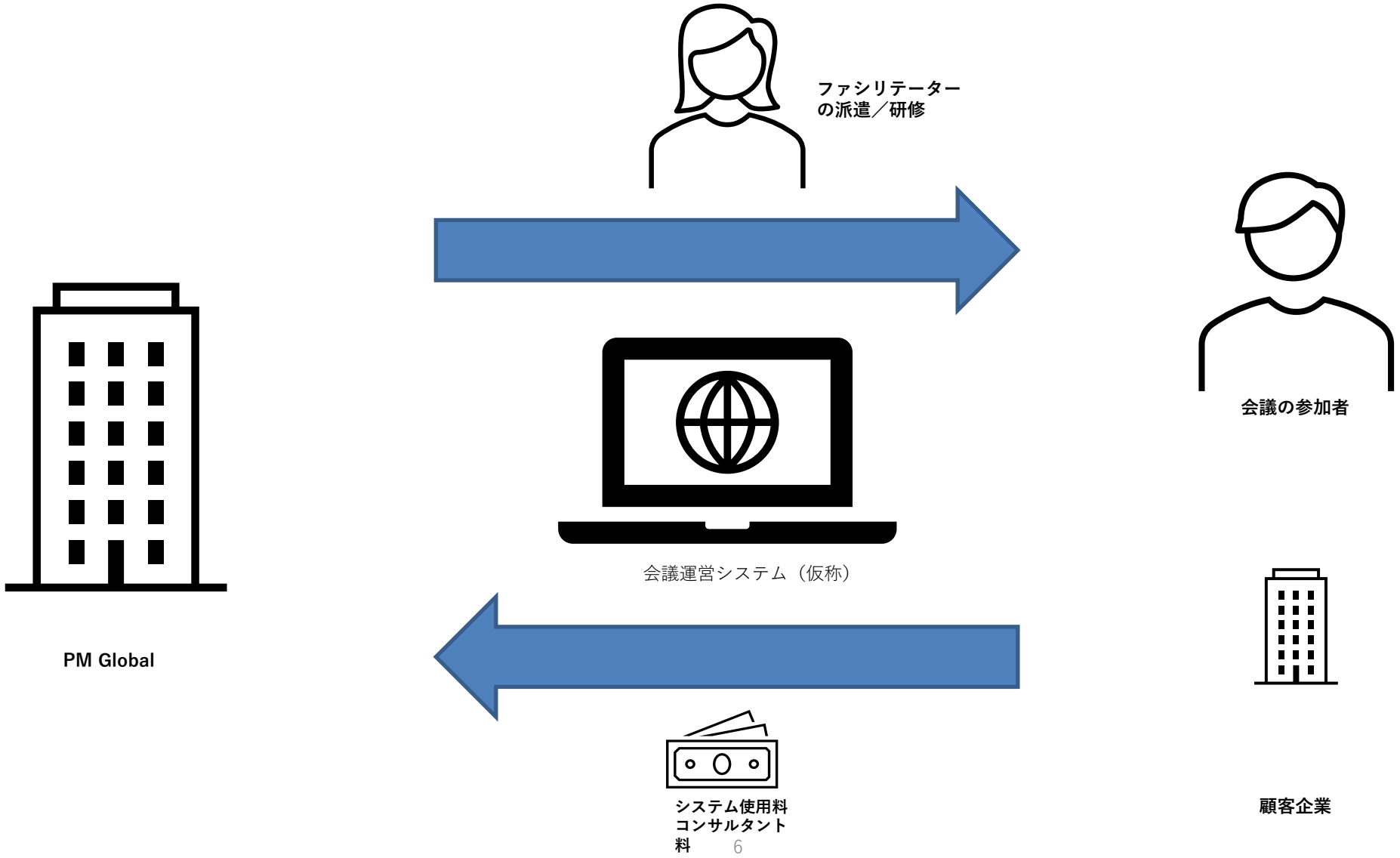
Communication Hub

様々なステークホルダーのメンバーと話せることにより、情報が集まる、発信できる

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

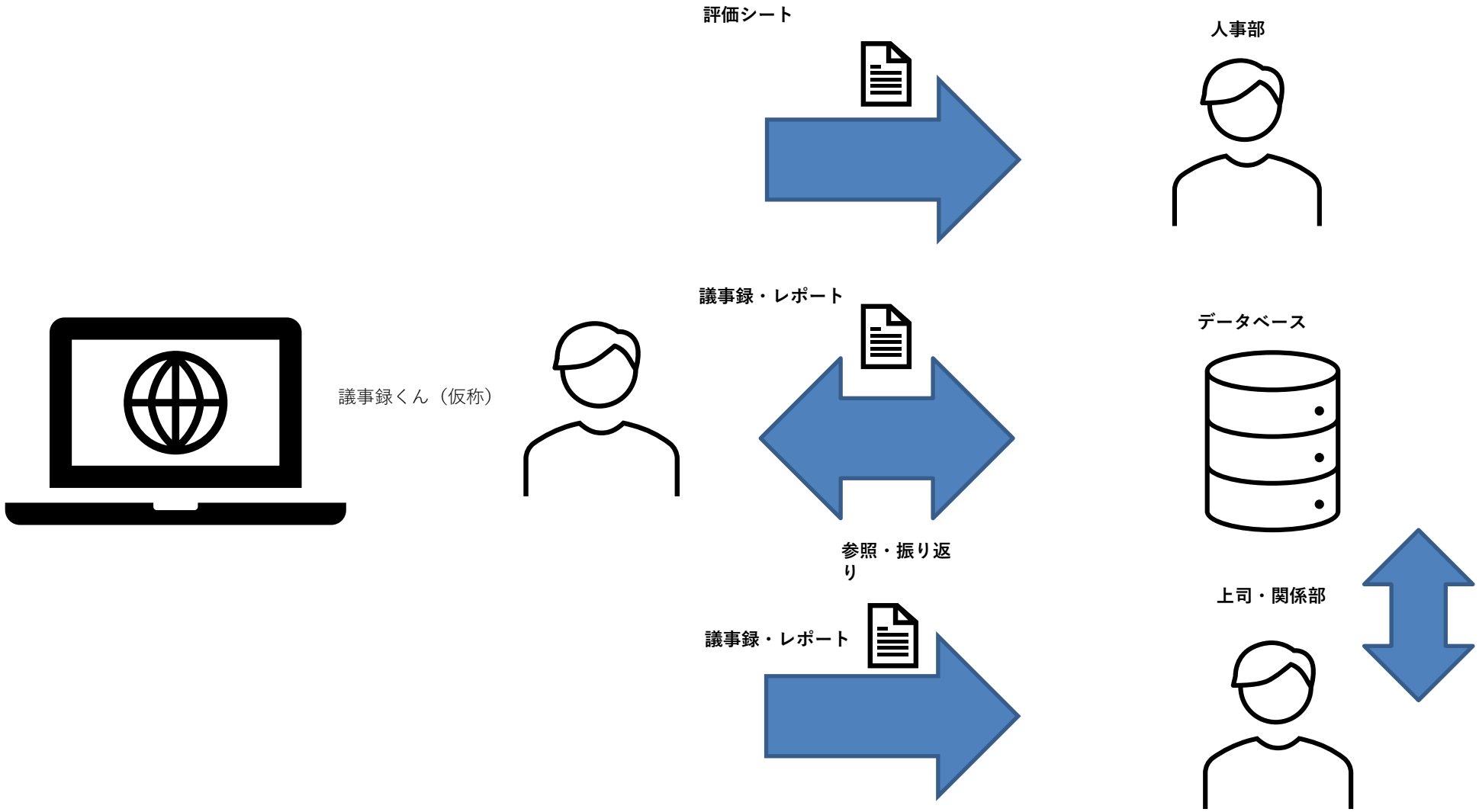
事業概念図



© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

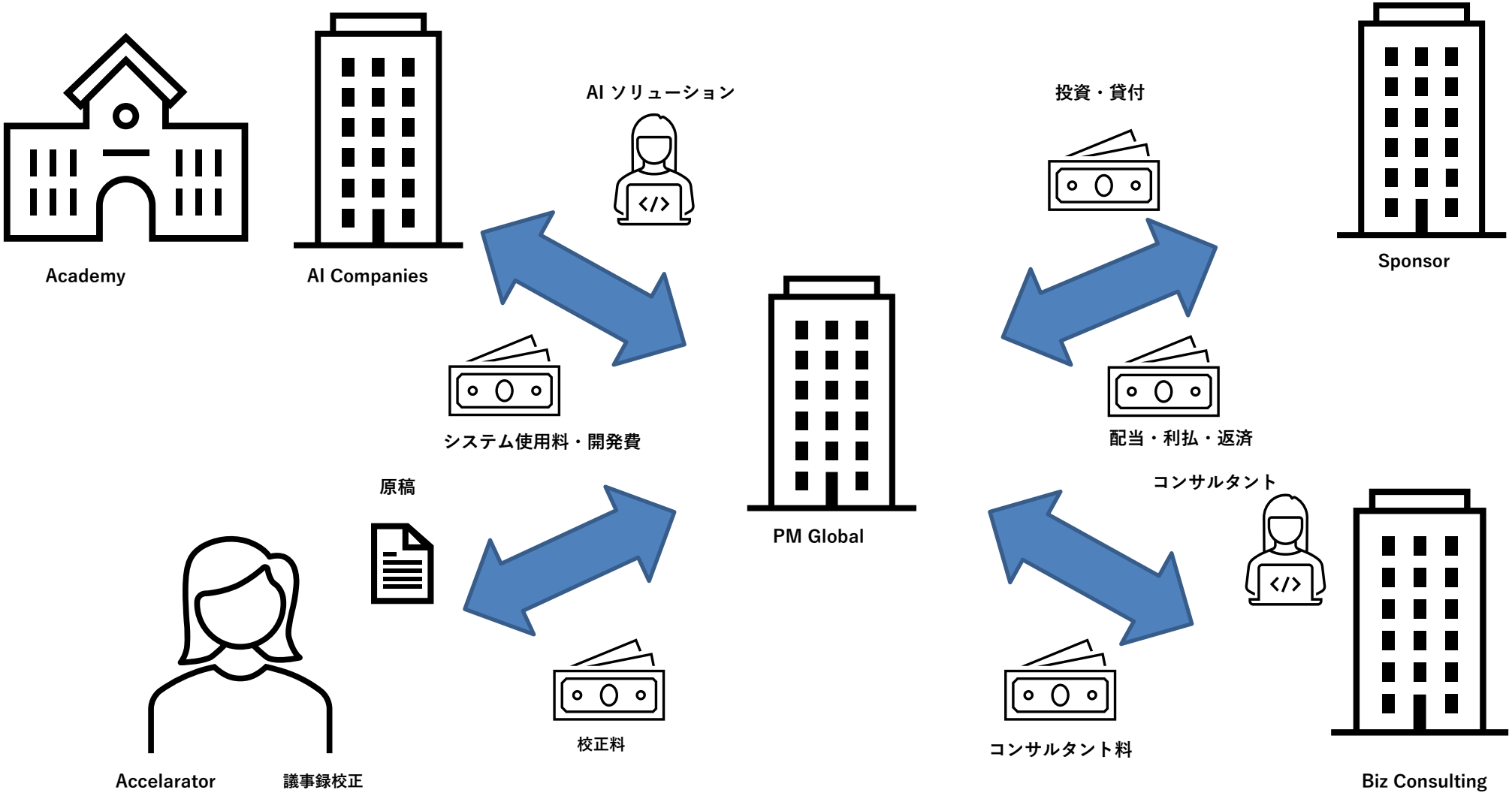
使用概念図



© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

One Team概念図



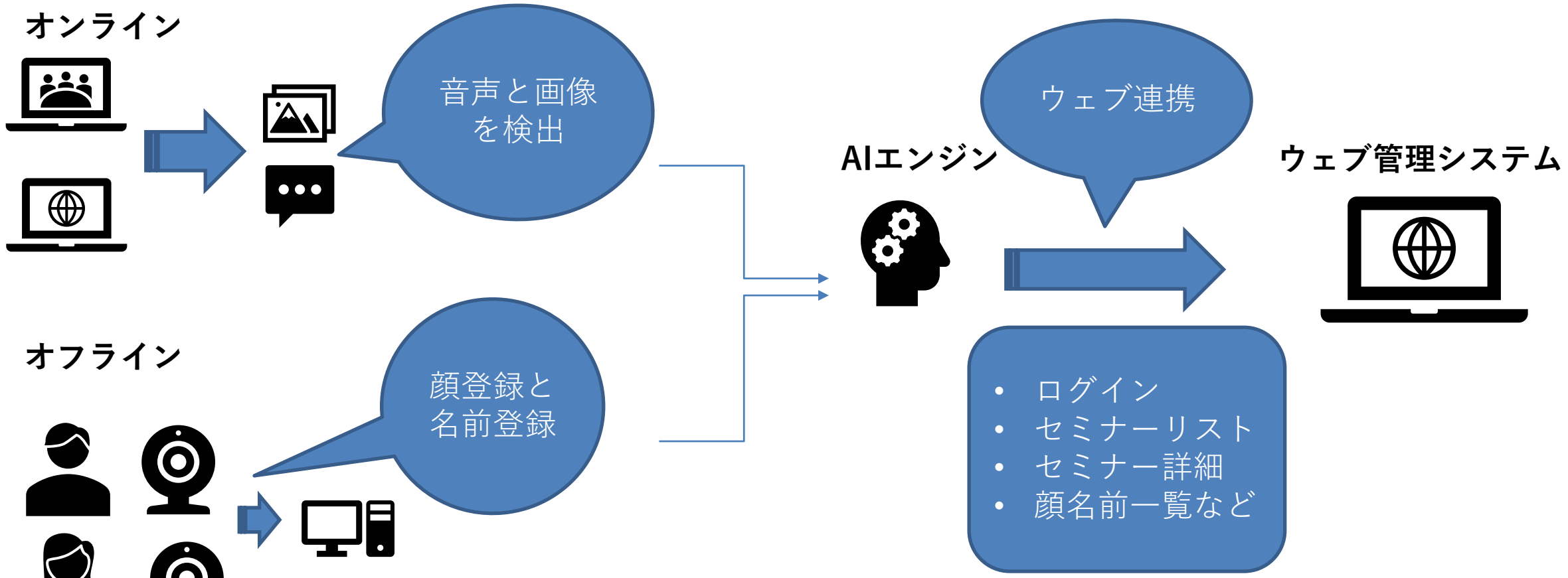
© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

リアルタイムに議事進行をサポート

AIファシリテーターシステム

＊ファシリテーター：スムーズな会議を実現するための進行役。中立的な立ち位置から意見の対立を調整したり、積極的な意見交換を促したりするなど、有意義な会議を行ううえで重要な役割を果たす



司会者へ会議運営に関する適切なアドバイスを行い、会議の質を高める。（発言が活発でないので、5分休憩を入れよう、ちょっと冗談を言って場を温めよう、など）
※会議の状態をAIが判断し、これまでの類似状況でのベストな解決策を提示する。

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

日本の労働生産性を向上させる

日本の労働生産性は、OECD加盟国38か国中23位と、先進国の中でも低い（「労働生産性の国際比較2021」、国際生産本部調べ）。特に、製造業の生産性との比較でも、ホワイトカラーの生産性に革命的な変化を起こすことが喫球の課題となっている。

本事業で顧客企業における意思決定や合意形成を早めて、状況を改善したい。

人工知能（AI）により会議中の状況（活発な意見交換が行われているか、会議の目的を達成できているか、タスクや課題・責任者・期日が明確となっており関係者間で共有されているか、など）を、参加者の心理状態を含めて分析し、これらの情報を会議の運営にリアルタイムで活用していくことで、会議の質やスピードを向上させることが可能となる。

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

APPENDIX

PMGlobal

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

（イメージ）評価シート①　言葉と表情・声による感情分析

Speaker	Time	表情 本人（画像）	声のトーン（音声）	表情 全参加者（画像）	Text	感情総合評価（本人）	会議のテーマとの親和性
Kogure	9:22	55%	55%	55%	面白い、メーカーで図面合わないって思った時に経営コンサル行こうって思ったのはなんか理由があるんですか？	57%	
Okada	9:29	55%	55%	55%	入っていた知り合いがいたんです。そこのオープンの勉強会に参加したことがあり、メーカーにいた人間からすると、キラキラしている業界に見えたので、なんかすごい、その程度の動機で入った。	60%	
Okada	10:02	55%	55%	55%	カルチャーショックでした。キラキラの世界に実際に踏み入れる、びっくりしたんですけど、ただ、いきなり入っても正直、自分では価値が提供できなかったなという実感もあって、それで自分も海外のビジネスをしてみたいと思いもあった。	53%	
Kogure		55%	55%	55%	ですから商社の方に行った、そうすると商社に入るときには、もう海外のリスクフリーな感じが。	57%	
Okada	10:43	55%	55%	55%	飛び回りたいという思いがあって、英語もできたので、それを生かした方がいいかなと。コンプレッサーとかreactorで200億とか結構がっつりなんです。	63%	
Kogure		55%	55%	55%	重い感じな。今やってらっしゃることとは違いますけど、どうして機械商社へ？	47%	
Okada	11:15	55%	55%	55%	特に選んだわけじゃなかったんですけど、商社で仕事を探してたら、たまたま求人が出ていたっていう程度なんです。	50%	
Okada	11:24	55%	55%	55%	機械系出身で多少の素地があって、メーカーさんともある程度会話ができて、英語が出来て、海外にも一人で出張行って商談まとめてくることもできたので、便利がっていただいて、結構色んな国に行かせて頂いた。	63%	
Kogure	11:45	55%	55%	55%	どんな国に行かれたんですか？	53%	
Okada		55%	55%	55%	ヨーロッパだとギリシャとかイタリアとかスペインとか行ってましたし、アフリカだと南アとアルジェリア。	53%	
Kogure	12:02	60%	60%	60%	すごい、あちこち行かれてますね。	60%	
Okada	25:41	55%	55%	55%	当時海外行きまくってたんですけど、その分プライベートもなかったり、体調崩したり、いろんなことがあった中で、この仕事でいいんだろうかと思う気持ちがどこかにあったんです。大学の時の友人とかも含めて自営業になってる人間もいたので、そっちもやってみようかって。勝者の道を捨てて、いきなり独立というか、自営業になったという。	47%	
Okada	26:18	55%	55%	55%	でも割と似てると勝手に思ってるのは、こっち面白そう、全然大丈夫ですみたいな。商社の時に危ない地域行ったりとか、日本のメーカーさんが納期守れなくて、現地の国営がもうめっちゃ怒ってるんですよ。	50%	
Okada	26:48	60%	60%	60%	現地で働いている作業員の人がめちゃくちゃ怒っている中で、一人乗り込んで全員を説得して回るみたいなとこに惹かれた。考えたら、日本で失敗したところで何みたいな感じがあって。サラリーマンとかおどおどして、ギャンブルやる時のドンって行くっていう感じはあまりないですよね。	77%	
Kogure	27:19	60%	60%	60%	自営業の友人で何やってらっしゃった方だったんですか？	57%	
Okada	27:29	60%	60%	60%	アフィリエイターですね。アフィリエイトなので、例えば自分でブログを書いて、いろんな商材を紹介をして、そこで成約したらパーセントが入ってくるっていうモデルです。	60%	
Kogure	27:48	60%	60%	60%	なるほど。ものはいろんなものを扱うんですか？	90%	
Okada	27:51	60%	60%	60%	そういう方は何でも扱われてますね。ダイエット商材もあれば、情報商材もあれば、あの髭剃り扱っていることもあれば、何でも扱われてましたね。友人は、とんがった自営業ですね。あの当時、多かったんですよ。普通に月収100万ぐらいで。	60%	
Okada	28:23	65%	65%	65%	すごい人は月収数1000万とかアフィリエイターって結構ブームだったので。	63%	
Okada	28:28	65%	65%	65%	今googleも規制が入って、アフィリエイターがバタバタ倒れているらしいんですけど、一時期はアフィリエイターは人気の職業で、脱サラしてみんななるもの、みたいな感じでした。	57%	

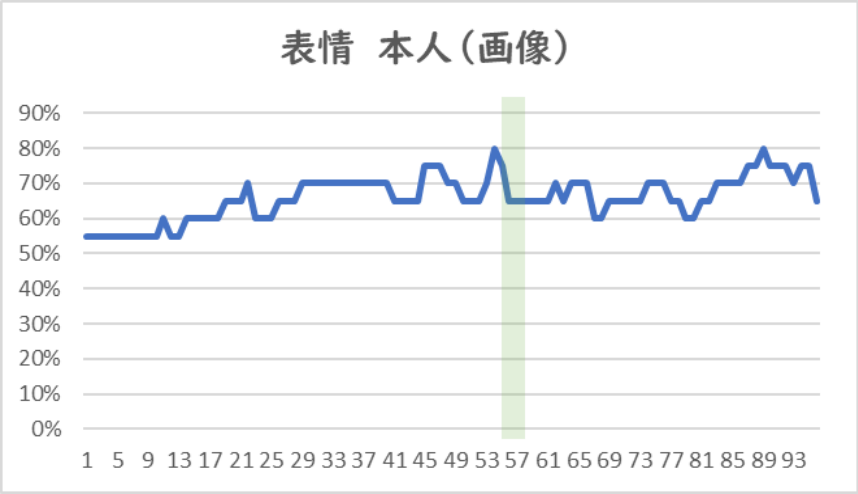
ポジティブ度
100%
95%
90%
85%
80%
75%
70%
65%
60%
55%
50%
45%
40%
35%
30%
25%
20%
15%
10%
5%
0%

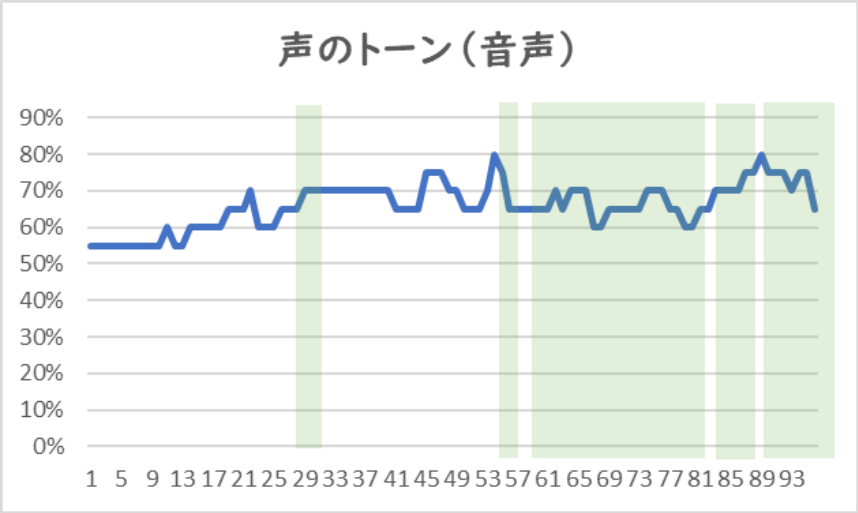
話者が主語で述語がポジティブ用語(またはLet's～という文章)
ポジティブな用語
ネガティブな用語
話者が主語で述語がネガティブ用語

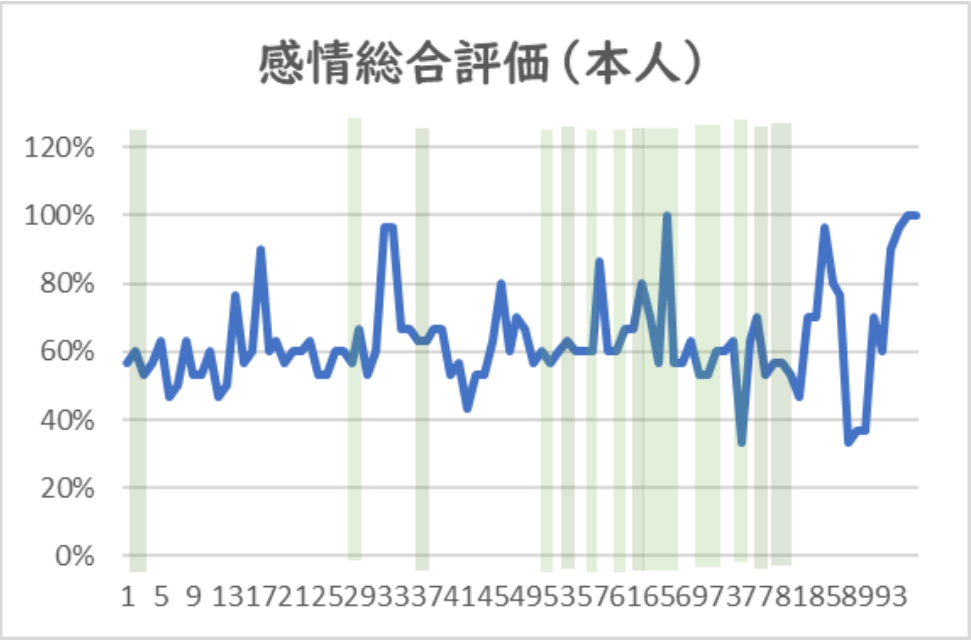
© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

（イメージ）評価シート②　※感情変化の可視化







何度かシリアスな話をする局面がありました。が、全体としては安定しており、話が進むにつれて明るい、はずんだ話が多くなる傾向が見られました。概して、前向きな用語が多く使われており、相手に

会議種類判定：**１対１のインタビュー**

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

（イメージ）評価シート③　会議の総合評価、アドバイス

評価シート

			評価	アドバイス
①効率性評価				
	事前準備（開始までの時間）	２８秒	適切	機器の設定が適切で、遅刻等もありませんでした
	時間	５１分	適切	
	人数	２名	適切	
	テーマ・ゴール設定	なし	NA	冒頭で会議の目的を説明しても良かったかもしれません。
	Next Action, To Doの明確化	NA	NA	
	事前資料	なし	NA	事前資料をお互い見ながら話すことで、話が更に広がる可能性があります
	ファシリテーターの説明・解説時間	１５分	適切	
	会議スタイル	対面着座	適切	インタビューでは適切です。他の会議ではStanding Meetingも試してみましょう
	内職・席外し	なし	適切	
	場にそぐわない発言	なし	適切	
	字幕表示	なし	NA	
	翻訳	なし	NA	
	コスト		２万円	
貢献度評価	岡田	３６分	NA	人事評価フィードバックを出力することもできます
	木暮	１５分	NA	
②オープンネス評価				
	議事録の社内での開示	Open	適切	
	議事録の参照のしやすさ		適切	
	議事録の参照回数	NA	NA	
	議事録に基づくチャット・メール数	NA	NA	
③思考の化学反応				
α）心理的安全性	意見を否定しない	なし	適切	
	反論を尊重する	NA	NA	
	前向きな言葉を使う	52%	適切	前向きな言葉を意識して使うようにすると、更に盛り上がる可能性があります

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved

PMGlobal

おわり

PMGlobal

© 2022 PM Global, Inc. All rights reserved